

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月16日

計画の名称	災害につよく安心・安全な街、甲府市の下水道施設改築更新計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	甲府市												
計画の目標	災害につよいまちづくりの一環として、ライフライン（下水道施設）の安全性を確保する為に、管路施設等の耐震対策やマンホールトイレシステム整備を含めた計画的な耐震対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	230	A	230	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27年度当初)	中間目標値 (H29年度末)	最終目標値 (H31年度末)
1	総合地震対策計画に位置づけた重要な管路の耐震化率を0.0%（H27年度当初）から100.0%（H31年度末）に増加させる。 総合地震対策計画に位置づけた重要な管路の耐震化率 重要な管路のうち耐震診断の結果、耐震性を有する管路及び耐震化対策を施した延長（km） / 重要な管路の延長（km）	0%	66%	100%
2	総合地震対策計画（第二期）に位置づけた処理場等施設の耐震化達成率を0.0%（H30年度当初）から66.6%（H31年度末）に増加させる。 総合地震対策計画に位置づけた処理場等施設の耐震化達成率 処理場等施設における耐震化済の施設数 / 処理場等の施設数	0%	0%	66%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	管渠(汚水)	改築	甲府地区(地震対策)	管路施設耐震化	甲府市						80		策定済
		H27-29年度 管路施設耐震化(人孔浮上防止)L=8.2km マンホールシステム7箇所 124百万 実施済。H30-31年度計画分重点計画へ移行。総合地震。																	
	A07-002	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	終末処理場	改築	甲府市浄化センター・住吉ポンプ場(地震対策)	耐震補強実施設計(管理棟,消毒,沈殿)、処理場等施設耐震化(管理棟,揚水)	甲府市						150		策定済
		H30-31年度計画分重点計画へ移行。総合地震。種別1:ポンプ場含む。																	
											小計						230		
											合計						230		

交付金の執行状況

	H30	H31			
配分額 (a)	41	54			
計画別流用増△減額 (b)	5	0			
交付額 (c=a+b)	46	54			
前年度からの繰越額 (d)	0	24			
支払済額 (e)	22	24			
翌年度繰越額 (f)	24	54			
うち未契約繰越額 (g)	9	3			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	18.3	3.84			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	平成30年度第二次補正予算による交付金が交付されたため。				

(参考図面) 防災・安全交付金【重点計画】

